

2019年1月5日

会員各位

会則第20条に従い、2018年度決算および事業につき下記の如くご報告申し上げます。

遺伝子検査精度保証研究会  
会長 船渡忠男

決算報告

期間:2018年1月1日-2018年12月31日

収入 (単位は日本円)

前期繰越金	10,081
利子	0

---

計	10,081
---	--------

支出 (単位は日本円)

次期繰越金	10,081
-------	--------

---

計	10,081
---	--------

事業報告

1. ホームページ(<http://sqamt.umin.jp/>)にて、会員向けの電子メール新聞「SQAMT News」を配信した。
2. 本会は紙上会議を主たる活動とし、関連学術情報の収集および交換のため、これまで遺伝子検査の精度保証について継続して議論がなされた。
3. 今後とも引き続き、学術誌等刊行物の電子出版、調査、研究および開発の国際的あるいは学際的協力の企画調整の活動を推進していく予定である。

以上

上記の決算および事業報告について監査の結果相違ないことを認めます。

2019年1月 日

遺伝子検査精度保証研究会

監事 高木 康